

「訪問歯科診療」の安定供給に関するアンケート調査（Web版）

ご協力をお願い



今後も需要が増して行くと考えられる訪問歯科診療を含む歯科保健医療を、人口過疎地においても継続して供給していく方策を検討するためのアンケート調査へのご協力を、お願いいたします

【対象】

既に、県歯科医師会を通じて自記式質問紙による郵送調査を実施した、岩手・群馬・岐阜・奈良・島根・愛媛・大分の各県 以外に位置する、歯科医療機関の管理者（病院等の場合は、歯科の管理責任者）の歯科医師

【質問項目】（回答には、概ね15～20分程度を要する見込みです）

- 所属する歯科医療機関の状況（従業員数等）（5問）
- 訪問歯科診療の状況（1か月当たりの訪問歯科診療/居宅療養管理指導の延べ人数(実日数)・連携先・移動時間等）や先生のお考えなど（16問）
- 人口過疎地域の訪問歯科診療に対するお考えなど（2問）
- オンライン診療の訪問歯科診療への活用に対するお考えなど（3問）
- その他（3問）

計29問（大項目）

※ 本アンケート調査は無記名ではありますが、地域性の背景を知るため、歯科医療機関の立地市区町村のご記載までをお願いしております。

「Web調査 質問一覧」が、参考資料URLよりダウンロードできます。まずこちらを見て全体を把握していただいたうえで、回答Web Formにアクセスいただくと、ご負担が少なくなるかと存じます。

参照資料URL

<http://jsdphd.umin.jp/research.xhtml>



【回答Web Form】

<https://c-info.niph.go.jp/survey/index.php/254383?lang=ja>

（上記の短縮URL） <https://onl.tw/fn71TdC>

※ 右のQRコードからもアクセスできます

※ PC/タブレットからのアクセスをおすすめします



調査期間

（延長しました）

7月末まで

2022年 **5**～~~6~~月

ご回答いただいた内容は、個人が特定される情報などは消去したうえで報告書などに掲載させていただき、勇美記念財団HPに公開されます

問合せ：中久木康一 nakakuki@biglobe.jp（東京医科歯科大学 救急災害医学分野 非常勤講師）

公益財団法人 勇美記念財団「在宅医療研究への助成」
無歯科医地区などを含む過疎地域における『訪問歯科診療』の安定供給に関する調査